

ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科・領域等	中学 家庭科
授業タイトル・単元名等	食品に含まれる栄養素を知ろう
対象学年	第一学年
実施場所	教室
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい 栄養素別に食品を分類することができる 食品1ポイントの分量を知る</p> <p>授業の流れ</p> <p>導入</p> <p>食品にふくまれる栄養素は、特徴があることを復習する トマトやかぼちゃなどの実物を見せ、100gほどのくらいの大きさかを確認し、本時のテーマの説明をする。</p> <p>展開</p> <p>本時のテーマ：食品にふくまれる栄養素を知ろう 多く含まれる栄養素別に6群に分類しよう パワーポイントを使用し、</p> <p>① 食品別の写真をアップする 例：豆腐1丁→1ポイント（1食に適する量）の豆腐は1/4 映像で見せることで、同じ資料を用いて食品の量を確認できる。 ▶ ワークシートにポイント目安を記入</p> <p>② 食品群別の写真（資料）をアップする 例：5群にはどんな食材があるか→食パンなどの食材はもちろん だがラーメンなどの調理例も、5群に属することを説明 例：6群は想像しやすいよう、一さじの分量でのカロリーをあげ、 適量を知る ▶ ワークシートに調理例に対するポイント数や1ポイント のカロリーなどを記入する</p> <p>③ 1日の望ましい食材の写真（資料）をアップする</p> <p>まとめ</p> <p>バランスのよい食事は、バランスのよい食材選びをすること ③の資料を使い、本日のまとめを行う。次回は1日に必要な 量を組み合わせ、献立を考える。と告げる。</p> <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ 実際に映像を見ることで、想像しやすくなる。また、生徒が同じ 資料を見ることで、指示した食品や、注目すべき点がわかりやす くなる。 授業では、資料として使用。評価するためにも、ワークシートを 同時に使用し、理解を深める。</p>
活用するICTメディア	パソコン・プロジェクター・スクリーン（テレビモニター）
活用するコンテンツ等	特になし